

野球・東都大学春季リーグ開幕

春連覇目指し躍動



▲ 大学初ヒット・初打点を挙げた平湯(2戦目＝撮影＝富樫)

桜が満開に咲き誇り、花びらが神宮の杜に舞う。今年もこの季節が訪れた。4月5日に神宮球場で東都大学野球春季リーグが幕を開けた。昨秋は3位で春秋連覇を逃した専大野球部は、「成長」という意味を込め専大カラーの深緑色を基調としたユニホームに刷新し、今春連覇を目指す。専大が初戦を迎えたのは、壮絶な入れ替え戦を経て1部復帰を果たした東洋大。昨春の専大のよ

うに勢いがある。森山恵佑主将(商4・星稜高)も「庄倒されないように」と警戒していた。勝って開幕ダッシュを決めたが、初戦を落とさなかったが、初戦を落とした。2戦目は平間凛太郎(経営4・山梨学院大附高)の好投により勝利。3戦目でもつれる接戦となったが一歩及ばず、勝ち点なしと厳しいスタートとなった。だが暗い話題ばかりではない。齋藤正直監督が「今春リーグの鍵は、高橋礼(商3・専大松戸高)の実力がある。1年次生は経験を積ませて伸ばしていく」と語ったように、この3戦目では本調子ではなかったものの、エース高橋は魂の3連投。その一方で打者陣は新人の火ノ浦明正(経済1・れいめい高)・平湯蒼藍(経済1・海星高)・池間蒼人(商1・糸満高)らが起用され、初ヒットや初打点を記録し得点に絡むなど、昨年の優勝メンバーの抜けた穴を埋める活躍を見せている。そんな中、森山も軽けがを押して3戦目には気を吐いた。「完璧ではない」と相手エースのスライダーを捉え、左翼席の最深部に突き刺さる意地の2点本塁打を放つなど、5打数3安打3打点の活躍を見せた。

3戦目の終了後、齋藤監督は「チームから諦めない気持ちが伝わってきた。本気で優勝を狙っていく」と語った。戦国東都において一喜一憂している暇はない。これからもファンがしびれる熱き魂の戦いを魅せていく。(飯塚恒成・文3)

サッカー・関東大学リーグ戦

白星スタート

関東大学サッカーリーグ戦が4月2日に開幕した。専大は4月3日、神奈川県立保土ヶ谷公園サッカー場にて駒大と対戦し、1-0で勝利。開幕戦を白星で飾った。前半13分、野田卓宏(経済4・大津高)がペナルティエリア内で倒されPKを獲得。これを自ら決め先制した。しかしその後は自分たちの時間をなかなか作ることができない。前半38分には、相手のコーナーキックの流れから枠内にシュートを打たれピンチを迎



▶ 勝利に貢献した野田

えるが、今季から背番号1番を託されたゴールキーパー・玉永大地(法3・横浜商科大学高)が片手ではじき出し、これをしのいだ。その後も決定機を迎えるも、クロスバーやキーパーのファインセーブに阻まれスコアは動かさず。前半の1点を守り抜き、完封勝利を収めた。源平貴久監督は「開幕戦で勝ち点3が取れたのは大きい。不安もあったが、全員でハードワークすることで乗り切れた」と語った。2011年から4連覇を成し遂げたものの、昨季は8位と悔しい順位に終わったサッカー部。王座奪還に期待したい。5月7日(土)の早大戦(味の素フィールド西が丘/14時)は集中応援日になっている。応援の力でサッカー部をサポートしよう。(上野夏帆・文2)

卓球・東京選手権

田添・郡山ペア8強

東京卓球選手権が3月16〜20日、渋谷区・東京体育館で行われ、男子ダブルスの田添健汰(商2・希望が丘高)・郡山北斗(経営1・関西高)ペアがベスト8入りを果たした。

田添・郡山ペアの初戦(5回戦)の相手は、リーグ戦でも対戦する可能性が高い後藤・南谷ペア(日大)。序盤から田添準々決勝は松山・木造ペア(愛工大名電高)。第1ゲームを先取したものの、その後はあと1点に苦しむ試合内容が続き、1-3での敗戦となった。



▼ 郡山(左)と田添

また女子シングルスでは、鈴木李茄(商3)、安藤みなみ(商1)がベスト16入りという結果を残した。(木村健人・商3) ※2015年度の大会のため、学年は旧学年で表記しています。

掘井さんが講演 専修大学体育会の自信と誇りをもって大学生活を過ごしてもらおうことを目的に毎年開催している新入生セミナー。今回は3月25日に行われ、スピリドスケート部OBでありレハンメル五輪500円銅メダリストの堀井学さん(平6商)が講師を務めた。「目標達成の秘訣」と題した講演で堀井さんは「紙に書く・言葉にする・成功したイメージをすることで目標は必ず達成できる」と話し、「ほとんどの人は目標達成の

国際大会 出場選手

- ◆フエンシング部 菊池小巻(商2・翔陽高) 世界選手権(団体戦) 4月21〜29日、ブラジルリオデジャネイロ市
- ※日本代表
- ◆準硬式野球部 関東地区大学選手権(3月18〜27日、上柚木公園野球場ほか) 3位

体育会の魅力伝えたい



▲ 神宮球場で野球部の活躍を撮影する飯塚編集長

「新聞記者を目指したい」「将来は編集の仕事に携わりたい」などの理由で活動しています。ぜひ私たちと一緒に専大スポーツ編集部で専大体育会の魅力を伝えていきませんか? ここで経験する多くのことは必ず自分の糧となって輝き続けます。第一学生自治会館2階の部室でお待ちしています。(編集長・飯塚恒成)

専スポ編集部員募集

専修大学体育会本部情報局「専大スポーツ編集部」は「体育会の一番のファンであること」を旗印に「体育会の情報発信の一番手」として、2、3年次生を中心に計24人で活動しています。主な活動は各部取材し、毎月発行されるニュース専修の「専大スポーツ」の紙面やWeb記事の作成、「速報性」を生かしたTwitter「専スポなう」での試合速報更新、年に2回発行するフリーペーパー「専Satiation」の制作です。入部した多くの部員は「スポーツに興味がある」「新聞記者を目指したい」「将来は編集の仕事に携わりたい」などの理由で活動しています。ぜひ私たちと一緒に専大スポーツ編集部で専大体育会の魅力を伝えていきませんか? ここで経験する多くのことは必ず自分の糧となって輝き続けます。第一学生自治会館2階の部室でお待ちしています。(編集長・飯塚恒成)

専Satiation 第15号発行

3月11日に最新の「専Satiation」第15号を発行しました。巻頭は、昨年多くの大会の表彰台を独占し黄金時代が再び到来した卓球部の「卓球部最強伝説」。また、今話題の「ルーティン特集」やPR権を巡って専大に通ずる坂を選手が走り争う「全力PR坂」、昨年の専大体育会の結果が一目で分かる「専スポプレイバック2015」など、専大体育会の魅力が満載です。本誌はキャンパス内のラックなどで、どなたでも手に取ることができます。私たち専大スポーツの「情熱」を大いに感じてください。

専大スポ

大会結果 予定は体育会ホームページ「専大ホーム」からご確認ください
専大スポーツ編集部 web (http://sensuppo.web.fc2.com/) 本大会結果を配信いたします

No. 361